

令和7年度静岡県依存症フォーラム開催のお知らせ (多様な精神疾患医療連携体制整備事業)

参加
無料

依存症とは、ある特定の物質や行為等にのめり込むことにより、「やめたくても、やめられない」状態（コントロール障害）に陥ることです。

特定の物質・行為にのみ依存する場合もあれば、複数の物質・行為の依存を併発する「クロスアディクション」の状態になることがあります。

依存症は、自力での回復が難しく、また、本人だけでなく周囲の人へも影響を及ぼすおそれがあるため、医療機関による診断と治療のほか、自助グループ等とつながり支援を受けることが重要です。

今回のフォーラムでは、依存症と家族等への影響に焦点を当てながら、依存症当事者の家族等の思い、早期に自助グループ等につながることの大切さを様々な依存症の観点からお伝えします。

日時 令和8年2月28日(土) 13:00～16:00《開場12:30》

会場 静岡労政会館 6階 ホール（静岡市葵区黒金町5-1）
※会場に駐車場がございませんので、お車でお越しの方は近隣の有料駐車場をご利用ください。

定員 200名（先着順）※静岡県内にお住まいの方であればどなたでもご参加いただけます。

内容

	プログラム	講師等
①	【基調講演】 「依存症と家族等への影響 ～回復のために仲間とつながる～」	【講師】 静岡福祉大学社会福祉学部長 副学長 長坂 和則 氏
②	パネルディスカッション 「依存症と家族等への影響 ～様々な依存症自助グループの立場から～」	【コーディネーター】 長坂 和則 氏 【パネリスト】 ・静岡県断酒会 当事者家族 ・薬物依存症を考える家族の会 ビリーブ 当事者家族 ・静岡・摂食障害の親の自助グループ めくもり 代表 ・静岡アダルトチャイルドの会 代表

講師紹介：長坂 和則 氏

静岡福祉大学副学長・社会福祉学部長。精神保健福祉士、社会福祉士。保健所におけるアディクション家族教室等のファシリテーターなど、約20年の精神科医療の相談援助に従事し実践経験を有する。

静岡県ギャンブル等依存症対策連絡協議会会長。静岡県依存症対策連絡協議会委員。

webフォーム

下記URL又は右記2次元コードによりお申込みください。 《2次元コード》

《URL》
<https://forms.cloud.microsoft/r/rYZiU8aa65>



メール・FAX

参加申込書に必要事項を記載し、メール又はFAXにてお申込みください。
あて先： 静岡県障害福祉課精神保健福祉班
メール： seisin@pref.shizuoka.lg.jp
FAX： 054-221-3267

留意事項

- ・webフォームの送信、メール又はFAXの送信をもって申込み完了となります。
- ・県からは参加不可の方のみに連絡いたします。連絡がない方は参加可能ですので、当日会場にお越しください。

静岡県依存症フォーラム 参加申込書

フリガナ	
氏名	
住所	〒 —
連絡先	電 話：
	メー ル：
所属	*行政、関係事業者、医療機関等、依存症対策に携わる方は御記載ください
職種	*行政、関係事業者、医療機関等、依存症対策に携わる方は御記載ください